



## 善徳寺の三将会盟



△善徳寺まつり  
田氏を共通の敵としていましたが、  
今川義元の代になると、にわかに  
方針を変え武田氏と結び、義元は  
信玄の姉を妻としました。これを怒  
った北条氏は天文六年(一五三七)富  
士郡に侵入し、周辺の城とともに善  
徳寺も焼いてしまったのです。

二年後、義元は

北条氏を破り、富士川以東の領地を取り返しています。この時に善徳寺は再建されて、以前にも増した大伽藍となりました。

天文二十三年(一五五四)、北条氏康は、織田信長との共同作戦で大軍を率いて富士郡に進出してきました。義元は義弟の信玄に助けを求め、信玄はすぐに甲府を出発し柳島に本陣を置き、鈴川砂山に陣を張る北条氏康と潤井川を挟んで小競り合いを繰り返しました。その時、今川氏の軍師でもある臨済寺の太原雪齋の働きかけで、

武田・今川・北条三氏の講和が三月三日、善徳寺において成立しました。これが世にいう善徳寺の三

将会盟です。それから十四年余り、この地には平和が続きます。しかし、永禄三年(一五六〇)、桶狭間の戦いで今川義元が戦死してからは、この同盟のバランスも崩れ、信玄の侵略によつて、永禄十二年(一五六九)二月、ついに善徳寺は焼かれてしましました。その後の再建運動もむなしく、今は焼跡の歴代の墓碑だけが寂しく残っています。

こちら編集室

暖かい日差しに誘われ野山に出かけると、子育て真っ最中のシジュウカラやウグイスのさえずりが聞かれます。また、ツツジなどの花には、アゲハチョウの仲間が訪れ、盛んにみづを吸っています。ポケットに野鳥や植物の小図鑑、胸に双眼鏡をつり下げ、あなたも行ってみませんか。

## 信玄と富士

②

### ◆善徳寺の三将会盟(その二)

今川氏と北条氏は、それまで武田氏を共通の敵としていましたが、今川義元の代になると、にわかに方針を変え武田氏と結び、義元は

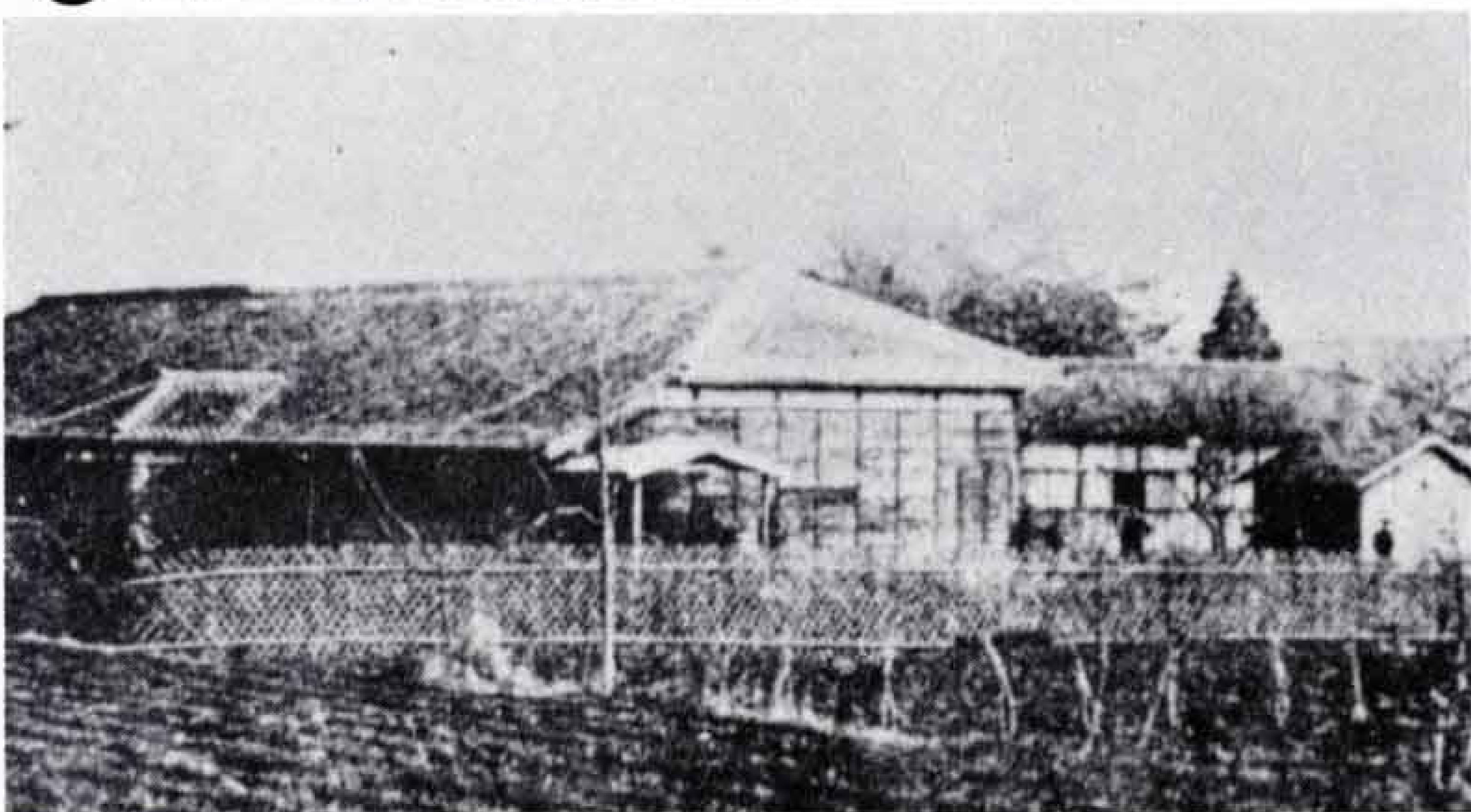
## 富士の今と昔

(38)



890人の児童が学んでいます

昔 1年生～6年生、児童数475人でした



明治四十三年の伝法小学校です。この校舎で学んだ渡辺忠次さん、さきさんご夫婦のお話。「学校の周りはみんな畠で、敷地は今の西半分ぐらいだったね。教室の戸はガラスじゃなくて障子紙だったけど、破る人はいなかつたなあ。そのころの楽しみといえば毎年十月のお日待ちとか、校庭でやつた村の運動会、小学校の運動会ぐらいだつたねえ」

明るく元気な中里保育園年長組のお友達は、こいのぼりを作りました。

五月二日の小運動会では、でき上がりたこいのぼりをあげて楽しみました。



こいの体に手形を押すとき、絵の具で手や顔を汚しちゃった。ぼくたちの顔をかいたうろこをつけてでき上がり。新聞でかぶともつくったよ。